研究会「電子自由度による強誘電体最前線」

協賛:東北大学件属材料研究所「材料科学国際週間:Material Science Week 2011」 共催:CREST「先端超短パルス光源を用いた光誘起相転移現象の解明」 平成 23 年 11 月1日(火), 2 日(水)

東北大学金属材料研究所•講堂

11月1日(火)

[Oxide I]

12:30-12:55 池田直(岡大理)

-はじめに- 高品質な RFe2O4 の合成と物性

12:55-13:20 森茂生(大阪府大工)

単結晶YFe₂O₄おける電荷秩序構造

13:20-13:45 岩田真(名工大工)

 $LuFe_2O_4$ のコメンシュレート相

[Organic I]

14:00-14:25 山本薫(分子研)

擬一次元有機伝導体(TMTTF)₂X塩の静水常圧下顕微SHG観測

14:25-14:50 吉見一慶(東大理、産総研)

擬一次元有機伝導体 TMTTF 塩における強誘電的電荷秩序と磁気状態の次元クロスオーバー

14:50-15:15 米満賢治(分子研)

三角格子上の有機導体の非線形伝導と選択的秩序融解

15:15-15:40 堀田知佐(京産大理)

三角格子系における電子誘電性

15:40-16:05 堀内佐智雄(産総研)

有機強誘電体の高分極化に向けた分子自由度の利用

[Organic II]

16:20-16:45 佐々木孝彦(東北大金研)

分子性ダイマー-モット系に内在する電荷自由度

16:45-17:10 後藤貴行(上智大理工)

三角格子有機磁性体・-(BEDT-TTF)₂Cu₂(CN)₃の μ SR

17:10-17:35 Majed Abdel Jawad (理研)

Electronic relaxor-like dielectric response in dimer Mott insulators

17:35-18:00 山下穣(京大理)

二次元三角格子を持つ有機物におけるスピン液体状態

18:00-18:25 品岡寛(産総研)

層間スクリーニング効果を含めたκ-(BEDT-TTF)。Xの第一原理有効模型の数値解析

18:25–18:50 Torsten Clay (Minesota, ISSP)

The paired-electron crystal in strongly-correlated quarter-filled band materials

19:15- 懇親会 会議室(4000 円程度予定 当日徴収)

11月2日(水)

[Organic III]

9:30-9:55 岩井伸一郎(東北大理)

電子誘電体の光・テラヘルツ応答

9:55-10:20 岸田英夫(名大工)

κ型 ET 錯体の電子ラマン散乱

10:20-10:45 高橋聡(名工大工)

ダイマーモット絶縁体におけるダイマー配置の乱れによって誘起される強誘電ドメイン

[Oxide II]

11:00-11:25 石井賢司(原子力機構)

励起状態に現れる隠れた電荷相関

11:25-11:50 大隅寛幸(理研)

偏光X線でみたLuFe2O4の磁気構造

11:50-12:15 安井幸夫(名大理)

フラストレートしたスピン 1/2 の1次元鎖をもつRb₂Cu₂Mo₃O₁₂の磁場誘 起強誘電転移

12:15-12:40 有馬孝尚(東大新領域)

マンガン酸化物系の電荷軌道整列と強誘電性

[Organic + Oxide]

13:40-14:05 妹尾仁嗣(理研)

有機電荷移動錯体における中性イオン性転移の有限温度相図

14:05-14:30 野上由夫(岡大理)

強相関電子系で見られる多彩な電荷秩序 構造物性の立場から(仮)

14:30-14:55 澤博(名大工)

放射光による分子性結晶の電子自由度の直接観測

14:55-15:20 石原純夫(東北大理)

電子誘電体の励起状態 -鉄酸化物とダイマーモット系-

15:20-15:30 おわりに

講評